

令和7年

大宮南小学校 学校経営グランドデザイン



東陽ブロック小中一貫教育の目指すこども像
人とつながり、地域とつながり、自分の力で未来を切りひらく東陽の子

大宮南小の教育目標と目指す子ども像
表現力豊かにだれとでも進んでコミュニケーションをとり、
自信をもって行動できる子

- 考える子…めあてに向かって進んで学習し、自分の考えをはっきり伝えられる子
- おもいやる子…元気よくあいさつや返事をし、相手を思いやり、協力できる子
- やりぬく子…めあてをもって根気強く取り組み、最後まであきらめずに頑張る子
- たくましい子…自他の健康や安全を考え、進んで体力・健康づくりができる子

目指す学校像

- ・安全安心で信頼される学校
- ・個性が大切にされ、居がいのある学校
- ・自信と誇りを育む学校
- ・挑戦し続ける意欲を高める学校
- ・子どもも大人もウェルビーイングを高める学校



・日本国憲法
・学校教育法等
・栃木県教育振興計画2025
・下都賀地区学校教育の重点
・栃木市学校教育の重点
「たった一人しかない自分を、
たった一度しかない一生を、本
当に生かさなかったら、人間、
うまれてきたかいがないじゃな
いか」(路傍の石より)

考える子の育成

- ①通常の学級における特別支援教育の充実に努め、基礎的・基本的な学力の定着を図る。
- ②言語活動の充実を通して授業の質を高め、主体的・対話的で深い学びの充実を図る。
- ③学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力を育成することを通して、主体的な学びの推進を図る。

思いやる子の育成

- ①自分からの元気なあいさつや返事、相手を思いやる言葉遣いの意識付けを図る。
- ②道徳教育を充実させ、思いやりの心や豊かな人間性、社会性の育成を図り、いじめ防止に努める。
- ③進んで話合いやグループ活動に参加し、積極的に他や社会と関わろうとする態度を育てる。

やりぬく子の育成

- ①自己目標の達成に向けて、根気強く努力を続けることができるようにする。
- ②努力や成果を互いに認め、励まし、自信をもつことができるようにする。
- ③各自の分担や役割をよく理解し、仕事を工夫し、責任をもって取り組むことができるようにする。

たくましい子の育成

- ①自らの生活習慣を見直し、積極的に健康づくりに努める子を育成する。
- ②運動に親しみ、進んで体力づくりに努める子を育成する。
- ③防災・防犯・安全に関する意識や関心を高め、自ら危険を回避しようとする態度の育成を図る。

ひまわりのような笑顔と夢いっぱい

だれも一人にしない 大宮南小

具体策

- 1 ユニバーサルデザイン(UD)の視点に立った授業づくりの推進(多層指導モデルMIMを取り入れた実践)
- 2 見方・考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びを充実させる授業づくりの推進
- 3 思考力、判断力、コミュニケーション能力を高めるグローバル教育の推進
- 4 社会とつながり、考える力を育むNIE教育の推進・タブレットの活用推進

- 1 元気なあいさつ・返事、相手を思いやる言動等、自他の個性を認め合う心を育む人権教育の推進
- 2 物事を多角的・多面的に考える道徳教育の充実(「生命の尊さ」を重点的に)
- 3 児童理解に基づく児童指導の充実(学年・ブロックでの指導の充実、教育相談の充実)
- 4 生命の尊さや自然の大切さを実感し、他者と協働する体験活動の充実

- 1 キャリアパスポート等の活用による自己目標の明確化・意識化の推進
- 2 自己目標の達成や児童の向上心を育むための振り返り活動の充実
- 3 自己存在感を高め、人間関係を育む特別活動の充実(集会・係・委員会・なかよし班活動等)
- 4 学校行事等への児童の意見(企画・運営等)を積極的に生かし、児童の自己有用感を育む教育の推進

- 1 自分の生活習慣をよりよくしようとする態度の育成や健康への意識の高揚
- 2 基本的な生活習慣を身に付けさせる生活指導の充実(学校保健委員会の充実)
- 3 十分な活動量、挑戦する意欲の向上を目指す体育の授業の充実・パワーアップタイムの充実
- 4 生命を守るための力を育む安全教育の推進(危機管理意識の向上、避難訓練の計画的実施)

地域とともにある学校(小中一貫コミュニティ・スクール)

- ☆学校運営協議会による熟議と創発
- ☆とちぎ未来アシストネット事業の推進
- ☆学校と家庭、地域との情報共有と協働

目指す教職員像

- ・児童を第一に、主体的に行動する教職員
- ・人間性豊かで信頼される教職員
- ・教育的愛情と使命感をもつ教職員
- ・組織を生かして協働できる教職員
- ・確かな指導力をもつために、常に学び続ける教職員

- ・地域の歴史、文化、自然、人材
- ・地域の願い・保護者の願い
- ・児童生徒の実態
- ・小規模特認校制度の推進